

生まれかわ

計画中の新東陽病院の建設が正式に決まり、3月18日に起工式を迎えました。

工事費は総額27億8,903万4千円で鉄筋コンクリート造り3階建、延べ建築面積5,997㎡の近代的



人科・皮膚科・眼科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・理学診療科の10科目となり、病床数も現在の76床から100床となり、内科・外科・産婦人科に加え、整形外科の専用病床が設置されます。

また、高齢化社会を迎え、複雑・高度化する医療需要に対応する予防から、治療リハビリまで一体化した活動の出来る病院づくりを旨とします。

更に、地域の皆さんから要望の強い救急医療についても施設・設備の充実を図ります。

なお、工事費は総額27億8,903万4千円(建築工事16億4,058万4千円、電気工事4億7,071万円、給排水空調設備工事6億7,774万円)で、建設工事は畔蒜吉岡建設共同企業体が、電気工事は共和電気工業(千葉市)が、給排水・空調設備工事は大成温調工業(東京都)に決まりました。

▲東陽小屋上から建設予定地を望む

(点線で囲んだ部分が建設予定地)

積年の努力が実る

院長 桜井 稔

漸く起工式を迎える事が出来ました。多分小さな病院としては、日本有数の立派な病院となることでしょう。関係職員をはじめ、光・横芝・野栄町民の方々、病院職員一同の喜びはひとしおであります。積年の努力が実ったわけで、今後は中身の充実であります。この充実のため、更に努力していく所存であります。最後に、町民皆様の応援を期待致します。

重責の任を自覚する

婦長 鈴木登茂子

この度、新病院建設が決まり、平成3年5月に近代的病院が完成すると思うと、感無量であるとともに、重責の任を改めて自覚させられる思いです。完成の暁には、患者サービスをモットーとし、親しまれ信頼される病院づくりに努力します。

新東陽病院への期待



橋場 里子 椎名

新病院建設のためご協力下さいました多くの方々へ深く感謝致すとともに、ご支援・ご指導を心からお願い致します。

私の夫は東陽病院で大きな手術を3回も行いましたが、その都度良い先生に恵まれ、いずれも大成功し、現在も元気に働いています。その東陽病院が新しい病

院として、平成3年5月に完成するというのですが、現在の東陽病院がなくなってしまう寂しさもあります。そこで、新しい病院に期待することは、施設の近代化と合わせ、今まで以上に地域の医療機関として、親しまれるようになっていたきたいと思います。

時間が長くバスとの連絡が悪いので困っています。

小林 一衛 68歳(桑郷)

先生方は親切ですが、現在の病院は入院患者が治療を受ける際、ベッドで運ばれてくる時、外来患者によく見えるので、新しい病院になった時は改善してほしい。

椎名恵美子 17歳(五ノ神)

病院全体が暗く感じ、また会計時間が長いので改善していただきたい。

早川 尚武 19歳(横芝町)

親切に治療してくれる。また、施設が近代的になることはよいことだと思う。

伊藤吉宗 68歳(尾垂六区)

施設の整備が十分でないような気がするため、新しい病院は施設の整備と、よい医師の確保をお願いしたい。

川島真理子 24歳(二又)

子供連れの方のために、売店等の設置を考えていただきたい。